

《研究だより》

2023年3月23日

町田市立南第一小学校

校長 安東 深雪

研究主任 橋本 陽子



「自己を知り、高め合う子」

を目指して no. 4

春の訪れを感じる季節となりました。本校でも、子供たちが4月からの進級に向けて、学年のまとめを行いました。3学期も3つの学年でキャリア教育の授業実践を行い、「なりたい自分」に向けて、粘り強く課題に取り組む姿が数多く見られましたのでご紹介します。

1月26日（木） 1年4組 生活「かぞく にこにこ 大きくせん」

この単元では、「大好きな家族を自分の力でもっと『にこにこ』にしよう」と一人一人、家族がにこにこになるために自分にできることを考え、実践しました。授業では、1回目の実践を振り返り、自分の頑張ったことを自覚すると共に、「もっと家族をにこにこにしたい!」と、2回目の実践の内容を考えました。「どうしたら家族が喜ぶかな」と1年生なりに一生懸命考えており、「同じ作戦だけどやり方を工夫する」「新しい作戦にする」など、自分の家族を思い浮かべながら、粘り強く考えていました。



2月9日（木） 4年生 算数「広さの表し方を考えよう」

4年生の算数では、広さ（面積）を数値で表す学習を行いました。この日の授業では、長方形を組み合わせた図形の面積を求める方法を考えました。これまで学んだ面積の求め方を使って求めようと図形を分けたり、切って移動させたりと様々な角度から図形を見て、解き方を探していました。全体発表の場面では、友達の考え方を聞いてうなずいている児童もおり、様々な解き方を理解しようと諦めずに問題に取り組む姿が見られました。



3月6日（月） 5年3組 社会「情報を生かすわたしたち」

「情報化社会の中、どのように情報と関わっていくことが大切なのか。」この日の授業は、単元の終わりに子供たちが学んだことを生かして考える授業でした。情報活用宣言の際には、「情報活用のルールやマナーを理解する」、「情報を取捨選択し、メディアリテラシーを高める」など、学んだことを自分の生活に生かしていこうという気持ちが宣言から伝わってきました。

